

匠が選ぶ ベスト匠

大田区内の優良企業

関東京特集



へら絞り技術でどんな難しい仕事にも挑戦する北嶋絞製作所

新妻精機（東京都大田区）は、難切削材での加工を選ばれた。受託する加工材料の90%は金属だ。なかでも、熱膨張しにくいステンレスや耐熱合金であるインコ鉛のような高価で扱いやすい材料得意とする。

下請けの加工業者が多く集まる東京都大田区では、かつて最盛期に1万程度あった製造業が現在では3000近くにまで減少している。経営環境は厳しいが、裏返せば、今生き残っている企業はそれだけ強い技術をもっているといえる。金属の切削加工や熱処理などの各分野で強みをもつ企業を調査するため、大田工業連合会の舟久保利明会長（昭和製作所社長）に大田区内の優良企業を推薦してもらった。

最適条件
A機器、医療機器などの広範囲に及ぶ。

接着の技

ガラス加工の分野で推薦されたのは西尾硝子鏡工業所（東京都大田区）。西尾智之社長は「モノを作る際に完成度が大切になり、総合力も及びます。大型の代表はパ

研削加工

熱処理

ガラス加工

難切削材加工

上島熱処理工業所

新妻精機



研削加工の日本一を目指す加藤研磨製作所

回転数などを設定し、材料に合った最適の条件を選択する（新妻知幸営業本部部長）とともに、「ドリルの大きさや機械や旋盤などで加工を行

う。「ガラスの間にフォトボン

程が大切になり、総合力が試される。また、接着時に「気泡を包れないよ

うに作業するのがとても難しく、熟練の技が必要です。



夏の現場では40℃を超えることもある上島熱処理工業所

ガラス同士を接着する技術を強みとする。2枚のガラスの間にフォトボン

と呼ばれる接着剤を塗り、紫外線を照射するこ

とに集中させる（西尾社長）とい

う。実際にこれらの技術

長いグラファイト（黒

く）などを使い、内装用のガラスを開

く。ガラスの見栄えは重要

が大きいほど絞りの抵抗

ある。顧客は自動車やO

モト製作所（東京都大田区）は、ガラスを寸法通りに

精度良く切るなどの前工

が大切になります。

ガラスの間に接着剤を塗り、紫外線を照射するこ

とで接着させるガラス

とが出来ます。

ガラスの見栄えは重要

ある。顧客は自動車やO

モト製作所（東京都大田区）は、ガラスを寸法通りに

精度良く切るなどの前工

が大切になります